

令和3年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第四中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
<p>学び方指導と学習習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の仕方指導の充実 ・ 家庭学習ノートの活用 	<p>【内容】</p> <p>学校評価 8 「学習習慣」の生徒の肯定的回答は一昨年 62%、昨年 64%で継続的な課題である。昨年度より 1・2 年生に「家庭学習ノート」を導入、その活用をさらに進めるとともに、ドリルコンテンツ等を活用した補充学習・家庭学習の充実などで、生徒の学習習慣の定着と学ぶ意欲を育成する。</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区調査「家での週あたり勉強日数」肯定的回答 75%以上
<p>指導力向上と指導方法の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT 活用による指導力向上 ・ 図書館活用による授業改善 	<p>【内容】</p> <p>ICT 機器活用による学習活動の効率化、学校図書館活用による読解力向上など、新学習指導要領に対応した教育の充実をめざし、指導力の向上とその改善に取り組む。</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評価(生徒)肯定的回答 9 「情報教育」 75%以上 ・ 同 10 「学校図書館の活用」 75%以上
<p>数学の基礎・基本の定着を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学専門指導員の導入・活用 ・ 数学検定の奨励 	<p>【内容】</p> <p>数学は、区・都・国のいずれの学力調査でも平均正答率を下回った。数学科専門の学習補助員を導入、習熟の程度に応じた指導により、遅れやつまずきのある生徒の基礎・基本の定着、意欲を引き出す支援の充実を図る。</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評価(生徒)肯定的回答 24 「数学指導の充実」75%以上
<p>あらかわ寺子屋</p>	<p>【内容】</p> <p>教員OB等により、学習が遅れがちな生徒に対する個別学習指導(数学・英語)を実施する。さらに、英検・漢検・数検を受験希望の生徒に対して、個別学習指導を実施する。</p> <p>【目標】</p> <p>基礎学力の向上と、検定受験においては、受検者増とともに各級における合格率 75% を目標とする。</p>